

CM-2D200K2B

かんたんガイド

株式会社エイポック

<http://www.a-poc.co.jp/>

TEL 045-508-5201

Ver.C

■付属品がすべてそろっていることを確認してください。

- CM-2D200K2B (スキャナ)
- かんたんガイド(本書)
- 専用 USB ケーブル

本製品を使用するには USB ポートがあるパソコン(Windows XP 以上)が必要です。

【ユーザー専用ページのご案内】

<http://www.a-poc.co.jp/dl2/>

(弊社 URL の後、英小文字でディー、エル、2、スラッシュ)
ログイン ID/パスワード **お買い上げの商品に記載**

◆取扱説明書はホームページからダウンロードして下さい。

取り扱い上の注意

ご使用前に次の事項をお読みいただき、必ずお守り下さい。その指示に従わないと、故障・感電・火災の原因になります。

- 落下・衝撃を与えない。重いものを乗せない。
- ケーブルを引っ張らない。ねじらない。
- 読み取り窓を強くこすったり、引っ掻いたりして傷つけない。
- 水で濡らさない。開口部から金属、液体など異物を入れない。
- 高温になる場所、粉塵が多い場所、湿気が多い場所で使用しない。
- 分解しない。
- 故障したまま使用しない。

本製品の取り扱いを誤ったために生じた故障・不具合、お客様の身体への障害および財産への損害は弊社の保証対象には含まれず、その責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

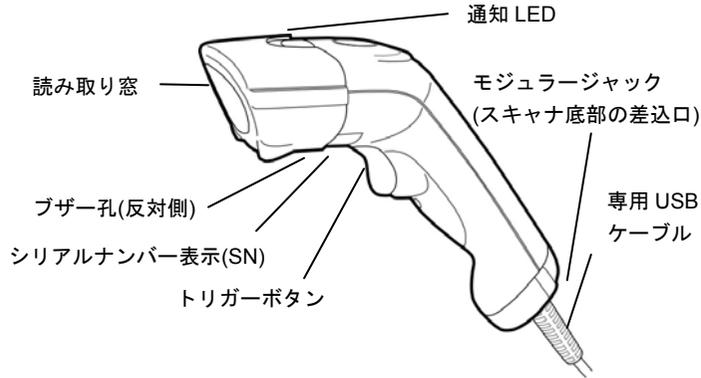
赤色光の注意

本製品は LED を搭載し、赤色光を照射します。読み取り窓を直接のぞき込まないで下さい。目がくらむ、めまいがするおそれがあります。

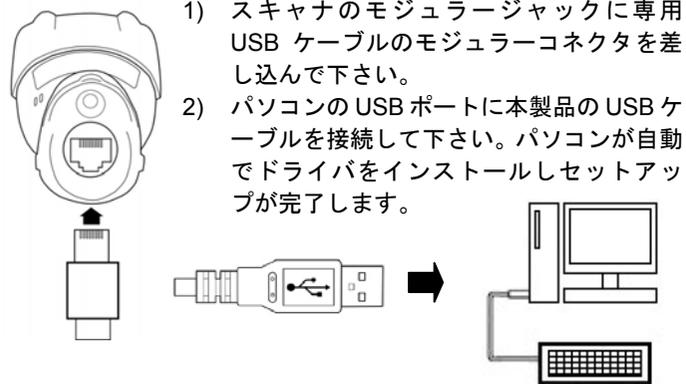
仕様の注意

- 本製品はケーブル式のバーコードリーダーです。
- 本製品はパソコンの USB ポートに直接接続してください。
- 本製品は 2次元バーコードと 1次元バーコードを読み取ります。
- ◇英字、数字のバーコードデータをキーボードデータとして入力します。
- ◇2次元バーコードの日本語データ(漢字、かな、カナ、半角カナ)を入力するにはシリアル通信の技術が必要です。お客様にてご用意下さい。
- また、本製品を USB バーチャル COM に設定する必要があります。
- ◆製品の仕様、本書の内容については改良のため予告なく変更する場合があります。
- ◆本製品はすべての機器との接続を保証するものではありません。
- ◆本書に記載された他社製品名は各社の商標または商標登録です。
- ◆本書の一部または全部を無断で複製および転載することを禁じます。

1 各部の名称

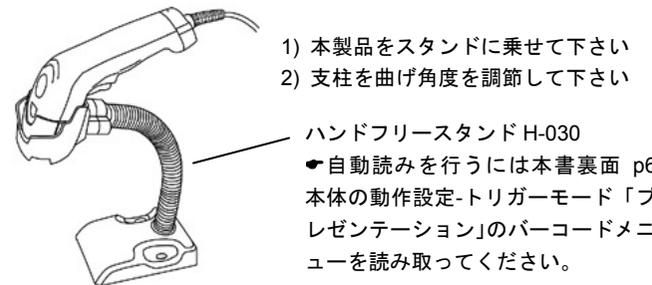


2 セットアップ - 初めて使うときに行うこと



- 1) スキャナのモジュラージャックに専用 USB ケーブルのモジュラーコネクタを差し込んで下さい。
- 2) パソコンの USB ポートに本製品の USB ケーブルを接続して下さい。パソコンが自動でドライバをインストールしセットアップが完了します。

■ハンドフリースタンド H-030 - 別売のオプションです



- 1) 本製品をスタンドに乗せて下さい
- 2) 支柱を曲げ角度を調節して下さい

◆自動読みを行うには本書裏面 p6

本体の動作設定-トリガーモード「プレゼンテーション」のバーコードメニューを読み取ってください。

3 バーコードの読み取り方

トリガーボタンを押し、読み取り窓から出る赤色光をバーコードの左右からはみ出るようにかざすと読み取ります。



4 使い方

1) 次のバーコードメニューを読み取って下さい。



NW7,ITF,QR,MicroQR を読取許可に設定

- 2) パソコンのソフト(Excel など)を立ち上げ、バーコードデータを入力する場所にカーソルを合わせて下さい。
- 3) バーコードを 1 回読み取るごとに、データを転送します。

5 動作の設定

本製品はバーコードメニュー(本書裏面 p5~6)を読み取ることで、動作を変更することができます。

◆詳しい設定は取扱説明書をお読み下さい。取扱説明書はホームページからダウンロードして下さい。

6 主な仕様

読み取り 2次元バーコード	QR Code,Data Matrix,PDF417,GS1 Databar Composite 他
読み取り 1次元バーコード	JAN/EAN/UPC ,Code 39, Interleaved2of5 (ITF), Codabar(NW7),Code 128, GS1 Databar ※1 他
スキャンエンジン	受光:エリアイメージャー(752x480pix) 分解能:0.191mm(DataMatrix),0.125mm(Code39) スキャン速度: 2次元モード:56 イメージ/秒(出荷時) 1次元エミュレーションモード:200 スキャン/秒 読取深度:72-131mm(PCS0.9, 0.125mm,Code39) スキャン角度:水平 38.9° ,垂直 25.4° PCS 値:25%
電力	読み取り時:350mA@3.3VDC
インターフェース	USB (HID,USB バーチャル COM) ※2
ボタン	1
通知	LED:緑(正読)、プザー
動作温度/湿度	-20℃~+50℃/5%-95%RH(結露なきこと)
外乱光	100,000lux
衝撃	1.2m の高さからコンクリート面に自然落下後、正常動作
重量	170g
法令等	FCC class A / CE / RoHS
動作確認 OS	Windows 8,Windows 7, Windows XP

※1:白黒反転の GS1 データバーは読み取りません。
※2:USB バーチャル COM を使用するには、専用ドライバが必要です。また、お客様にてシリアル通信 (RS-232) の技術・開発が必要です。

7 困ったときは

Q:短い桁数の1次元バーコードを読み取りできない

A: 本書 p6 **最短の読み取り桁数**のメニューを読み取って下さい

Q:データ中の+が~になる、読み取りデータの記号が正しく入力しない

A:p5 **設定開始**→**日本キーボード**→**設定終了**を設定して下さい

Q:データの後に出力する Enter(改行)を Tab に変更したい

A:p5 データ転送設定のポストアンブルを **Tab** に設定して下さい

Q:Enter(改行)の設定をしたが改行しない、データが横につながって出る
A:パソコンの言語バーに「あ 般」と表示していたら「あ」をクリックし
[直接入力]を設定して下さい。言語バーに直接入力がない場合、パソコンの設定を変更すると言語バーから設定できるようになります。

Windows 8 は言語バーを右クリック→[プロパティ]→[詳細設定]→[全般]タブ内の[編集操作]→[直接入力を使用しない]のチェックを外す→[OK]

Windows 7 は言語バーの[プロパティ]→[編集操作]→[直接入力を使用しない]のチェックを外す→[OK] (パソコンによって設定は異なります)
または、p5 **設定開始**→**ALT+テンキー**→**設定終了**を設定してください(システムによっては使用できない場合があります)

Q:Excel に転送すると E+12 などと表示する、最初の 0 が消える

A:Excel でデータを入力する列を選択→右クリック→[セルの書式設定]→[表示形式]→[文字列]→[OK]を設定して下さい

Q:読み取り窓から出る赤色光がまぶしい

A:p6 照明 LED を **パワーセーブモード** に設定して下さい。明るさを抑えられます。周囲の明るさに応じて照明 LED の明るさが抑えられます
(注)環境によっては読み取り率が低下する場合があります

8 保証と修理

◆保証について

保証期間は1年間です。保証期間内に、正しい使用状態のもとで故障した場合、弊社に修理をご依頼いただくことで無償保証の適用を受けることができます。保証期間内であっても、次の場合は保証適用外となり、有償修理となります。

- ・誤った取り扱い、落下、災害、分解、改造など外的な原因による故障
- ・消耗品(ケーブルなど)の交換

◆修理について

故障と思われる症状が生じた場合、まず説明書をお読みいただき正しく設定・接続しているか確認して下さい。改善しない場合は弊社にお問い合わせください。お手元で改善できない場合、弊社ホームページ掲載の修理依頼書を印刷し、必要事項をご記入の上、製品に添付し、送料はおお客様ご負担の上、弊社にお送りください。

◆お問い合わせ先

<http://www.a-poc.co.jp/>

9 バーコードメニュー

* 印は出荷時の設定です。

■USB インターフェースの設定

この項目のメニューは**設定開始**と**設定終了**が必要です。

設定開始→設定を選択→設定終了の順で読み取って下さい。

設定開始



設定終了



◆キーボードレイアウト

英語キーボード*



日本キーボード



◆Caps Lock

オート*



ALT+テンキー



◆ALT+テンキーはシステムによっては使用できない場合があります

◆電源オン時のメロディーブザー

禁止(鳴らさない)



許可(鳴らす)*



◆禁止設定後も電源が入ると短い音が鳴ります

◆USB インターフェースの設定後は数秒待ってから使用して下さい。

すぐに読み取り始めるとエラーブザーが鳴ります。

◆USB バーチャル COM の設定については、取扱説明書(ダウンロード提供)をお読み下さい。

■データ転送設定

この項目のメニューはそのまま読み取って下さい。

設定開始と設定終了は**必要ありません**。

◆ポストアンブル - 読み取りデータの後に付加するキーの設定

Enter (CR+LF)*



Tab(HT)



なし



■本体の動作設定

この項目のメニューはそのまま読み取って下さい。

設定開始と設定終了は**必要ありません**。

◆トリガーモード

レベル(トリガー読み)*



プレゼンテーション(自動読み)



◆照明 LED

常時オン(全灯する)*



パワーセーブモード



◆最短の読み取り桁数

NW7 が 1 桁以上から、ITF が 2 桁以上から読み取る設定



◆出荷時は NW7 が 4 桁、ITF が 6 桁以上を読み取ります

◆GS1 Databar と Composite CC-A/B を読み取り許可(AIMID 無し)



◆設定すると単一の MicroPDF を読み取らなくなります

◆出荷時の初期設定は GS1 Databar を読み取りません

◆初期設定(USB インターフェースの設定以外を初期化)



◆初期設定を行うと**データ転送設定**と**本体の動作設定**を出荷時の設定に戻します。USB インターフェースの項目は出荷時の設定に戻りません。USB インターフェースの設定を初期設定に戻すには本書 p5 **設定開始**→*印→**設定終了**を読み取ります。

◆初期設定を行うと NW7,ITF,QR,MicroQR は読み取らなくなります。これらを読み取るように設定するには本書表面 p3 **4.使**
い方のメニューを読み取って下さい。

<サンプルバーコード> 試し読みにお使いください

QR Code



Code 39



ABCDE12345

AB12